

社会福祉法人

## 大村子供の家



### 特別な季節 春の到来

日本人のみならず世界中の人が春を特別な季節と認識しているようです。春にまつわる名言をご紹介します。

- 生きていれば春が来る— 福原義春
- おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし— 平家物語
- 男は言い寄る時だけが春で、夫婦になってしまうともう冬だ。女は娘でいるうちは  
五月の花時のようだが亭主持ちになるとたちまち空模様が変わる— シェークスピア
- 親切な言葉は、春の日差しのように暖かだ— ロシアのことわざ
- 時を待つ心は、春を待つ桜の姿といえよう— 松下幸之助
- 春が過ぎると、人は純粋さを思い出す— オノ・ヨーコ

とあるインターネットサイトで「どの季節が一番好きですか？」という投票を行なったところ、「春」と答えた人が最も多く、全体の44.8%でした。みんなから愛される春の季節。その理由として、「気候が過ごしやすい」「花がきれい」「新しいことが多くワクワクする」など、多くの人にとって「春」は特別な期間とも言えるようです。みなさんにとっての「春」はいったいどんな存在でしょうか？



大村子供の家は今年度から令和7年度、8年度の3ヶ年で、更に進化する予定です。現在、関係機関と調整中のため、具体的な内容発表はまだ先になりますが、ざっくり申し上げると、法人理念である「地域に根差した児童福祉」、改正児童福祉法の柱である「子育て世帯に対する包括的な支援」の両方を具現化するための環境整備となります。今までの「入所児童」の支援中心でしたが、これからは地域の子育て世帯に幅広く頼っていただける環境を、「ワクワク感」を持って創っていくことになりま。す。「人、自然、そして自分自身」と出会う環境づくりを創意工夫しながら進めていければと考えています。

今年度は具体的な計画策定と、本体施設の一部解体を進めていく予定です。工事に入ると皆様がいるところご迷惑をおかけするかとありますが、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いします。

### 新生？ 大村子供の家

地域支援複合施設  
のイメージ



## 世界の国からこんにちは×ヒューマンストーリー



ポルトガル×天正遣欧少年使節 ～松本 幸治～

今から約440年前、大村純忠を含む九州のキリシタン大名が、4人の少年をイタリア、スペイン、そしてポルトガルに派遣した。その名は「天正遣欧少年使節」。当時13歳前後であった彼らは、命がけの大航海を経て、西欧の絢爛と歓待を経験し、日本出発から8年の歳月を経て帰国。その頃は豊臣秀吉により禁教令が出された時代であり、弾圧を受けた波乱万丈な物語は実のところ日本でもあまり知られていない。少年の目に当時の西欧がどのように映ったのか、私も10年ほど前にポルトガルを訪れ、想像してみた。まずポルトガルのリスボンに到着した彼らは、市内のサン・ロケ教会でしばらく宿泊したと言われる。サン・ロケ教会はリスボンの小高い丘の上であり、周囲からの見晴らしも良い場所だ。



サン・ロケ教会

教会内は煌びやかなモザイク画と内装で施され、4人はこれらをおっけにとられて見上げていたに違いない。次に訪れたのが当時王宮のあったシントラで、こちらでポルトガル国王と謁見をしている。現在は緑に囲まれた美しい城下街として観光客が多く訪れる場所だ（ちなみに大村市とシントラ市はこの縁から現在姉妹都市として交流が続いている）。



リスボンの街並み

その後、彼らはスペイン、イタリアを歴訪。残る資料によると、貴婦人との慣れない社交ダンス等西洋式プロトコルを戸惑いながらも臨機応変にこなしていたようだ。当時最先端の文明を目にし、また長い年月をかけて帰国した先で待ち受けていたのは、キリシタン弾圧の時代。彼らの栄光は世に知られることなく、4人はそれぞれ棄教、マカオへ逃亡、獄死（殉職）、病死と悲運な最期を遂げる。

明治の岩倉使節団派遣（1871年～1873年）よりもずいぶん昔の少年による大冒険は、初めてヨーロッパに日本を知らしめる機会となり、ローマ教皇やスペイン・ポルトガル両国王と謁見するなど、岩倉使節団以上のVIP待遇とヨーロッパ市民にインパクトをもたらしたものであった。

長崎から旅立った少年たちの目には、ヨーロッパと日本がどのように映ったのか、異国の地で何を考え、帰国後どう思ったのか。今は知る由もないが、想像すると面白い。



天正遣欧少年使節として派遣された4人の少年  
※詳しくは長崎県立図書館ミライオン内、大村市歴史資料館へ



シントラ市内

### 行事予定

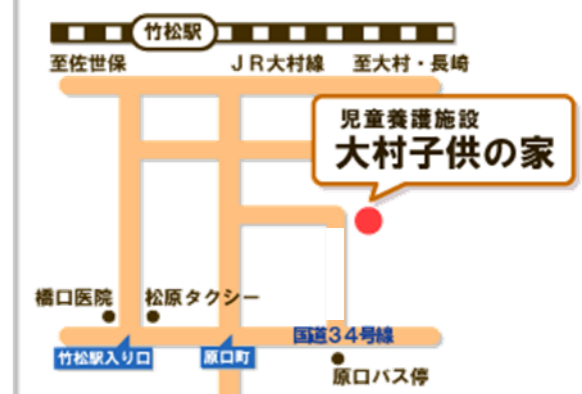
- 4月・・・衆議院補欠選挙(28日)、こども園、小学校・中学校・高校始業式・入学式(上旬)、歓迎遠足(下旬)
- 5月・・・市長訪問(1日)、ゴールデンウィーク、子供の家健康表彰、こどもの日全体行事(上旬)
- 6月・・・九州児童養護施設研究大会(11～13日 佐世保市)、法人理事会、評議員会(中下旬)



### 編集後記

回転寿司屋に行き、子ども達と共に猛烈に食べる自分の姿は、周囲から見ると「千と千尋の神隠し」に出てくる千尋の両親(ブタ)みたいに映るのかもしれない。週末などお客が多い時は、待たされる間ついイライラしてしまう。お腹が空いていれば待ち時間は地獄と化す。やっと座席につくと今度は家族間の競争が始まる。せっせとお寿司が運ばれるが、あっという間になくなる。「数量限定」と書いてあるとつい焦ってオーダーしてしまう。次から次にオーダーボタンを押し、食い散らかす。そして満たされたらすぐ帰りたくなる。支払いも面倒なのでペイペイで。オートメーション化されたお店では「食べ物のありがたみ」や「周囲への配慮」などへったくれもないなあ、と、ブタなりに食べた後自省するが、お腹が空くと「食べたい」という本能がまた勝ってしまう。KM

大村子供の家 〒856-0811 長崎県大村市原口町591番地2  
TEL 0957-55-8319 FAX 0957-55-4661



放課後児童クラブ  
**b&g おおむら** ~ちょっと足を延ばし、琴平スカイパークへ~  
 999段の「桜の並木道」

放課後児童クラブ「b&g おおむら」には、グラウンドはもちろん、子供の家のグラウンドや体育館があり、遊び場については充実しています。また、300メートル圏内には、竹松本町公園、上原口公園、下原口公園があり、極めて遊び場に恵まれた環境にあります。

そこで週末、ちょっと足を延ばし、子ども達と大村市郊外にそびえる琴平岳山頂一帯の標高330メートルの自然公園「琴平スカイパーク」に遊びに行きました。ここからは、多良連山の雄大な山並みをバックに眼下には大村市内をもちろん、世界初の海上空港「長崎空港」の浮かぶ大村湾、そして遠くには雲仙、西海橋方面までの絶景を一望できます。

平成14年のリニューアルオープンに伴い、新たに登場した999段の「桜の並木道」、全長99.9メートルの「ローラスライダー」をはじめ、「パターゴルフ」や「草そり」など楽しい遊具が充実。市内中心部から近く、気軽に楽しむことができます。また、パラグライダーが空を舞う名所としても有名です。



楽しく遊具で遊ぶ子ども達

999段への挑戦！



児童養護施設 大村子供の家 ~歓送会・これからも頑張っね~

大村子供の家で、毎年恒例の卒園生歓送会を3月9日に行いました。今年高校を卒業する4人のうち、2人は就職、2人は大学に進学をします。幼い頃から大村子供の家で生活していた子中にはおり、その成長の早さに驚くと共に、彼らとの過去のエピソードを思い出しながら、目が潤む職員もちらほら。施設全員参加のイベントですが、在園児にとってもこの会を特別なものと捉えているようです。事前準備や飾りつけ、出し物も子ども達が率先してやってくれます。卒園生に対して、子供の家の子どもや職員からのエールももちろんのこと、地域の企業様からも、就職・進学支度金としてご支援をいただいたり、から揚げなど食べ物を本イベントに合わせて無料でいただいたりしております。本当にありがとうございます。

これから社会に出ていく4人ですが、これまで立派に成長してくれました。心配な部分がないというと嘘になりますが、困難も含めて彼らの成長へと繋がり、益々たくましくなってほしいと思います。これで子供の家との関係がきれいなというわけではなく、これからも彼らを引き続き見守っていこうと思います。



在園生から卒園生への花束贈呈



先生達から卒園生に対する体を張った応援ダンス



認定こども園 **キッズランド** ~第5回卒園式&卒園製作~

令和6年3月9日、第5回卒園式を無事に終えることができました。15名の卒園児は保育証書を堂々と受け取り、寂しさを感じながらも、園での大切な思い出を胸に小学生に向けての第一歩を踏み出そうとしています☆



卒園記念製作は、木のタイルに自分の顔を描き、園長先生と用務員さんが作ってくれた大きな木のプランターに貼りつけました。世界に1つしかない素敵なプランターができました。きれいなお花をたくさん育てるね！素敵な物をありがとう☆



第2部では、「きらきら星」のハンドベル、「ワレワレハ1年生だ！」のダンスを披露してくれました。大きく成長した子ども達の姿を見ることができ、感動のステージでした！



小規模保育園 **キッズホーム** ~節分&ひなまつり&お別れ遠足~



キッズホームに赤鬼と福の神がやってきた！みんなでボールを投げてやっつけたよ☆

節分の日、いちご組は鬼さんから逃げようという事で鬼のパンツをはいてお散歩へ出掛けました。ヤギ小屋を見学したり、窓から手を振る鬼と福の神から逃げたり、楽しく過ごしました。室内では鬼のバルーンと戯れ鬼と仲良しになりました。今はまだ、0歳児クラスには怖い鬼は必要ないですね!!

ひなまつり会では、可愛い可愛いおひなさま&おだいりさまに変身！「うれしいひなまつり」を歌ったり、宝探しゲームや三輪車レースをして盛り上がりました☆



3月、ぶどう組でくじら公園へお別れ遠足に行ってきました。春の陽気の中、たくさんの楽しい声が聞かれ元気に遊んできましたよ。楽しい思い出になったね😊